



会長	阿部賢悟	幹事	遠藤光則	会報	飯塚仁哉	渡辺光悦	江川静市	悦尚
例会場	サンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327							
例会日	毎週木曜日 12:30～13:30							
事務所	サンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327							

## 第2293回例会 2011. 3. 3 No.30

### 本日の出席率

- ・本日の出席率 98%
- ・前回確定出席率 100%

### ニコニコボックス

- ・阿部賢悟会長 3月誕生日の会員おめでとうございます。環境保全委員会のフォーラム、山田直志委員長よろしくお願ひ致します。
- ・山田直志会員 環境保全委員会フォーラム、ご協力下さい。
- ・杉田広仁会員 京都の本山へ行って、先週の例会欠席の連絡を忘れました。
- ・遠藤光則幹事以下 環境保全委員会のフォーラムに期待して。  
 鈴木彦太会員 布施孝之会員 村上武彦会員  
 佐藤敬喜会員 伊藤俊郎会員 菅野幸一郎会員  
 佐竹孝行会員 二階堂學会員 菅原文之会員  
 佐藤静市会員 三浦孝次郎会員 猪股育夫会員  
 佐々木源悦会員 岩淵正彦会員 熊谷敏明会員  
 高橋利光会員 富士原裕子会員 佐々木一寛会員  
 只野佳旦会員 高橋義文会員  
 以上、ありがとうございます。

### 会長要件 阿部賢悟会長

早いもので3月に入りました。今月はいろんな意味で区切りの月でございます。それに伴って大変忙しい月となりますので、健康には十分ご留意の上、それぞれの事業に邁進していただき、この繁忙期を乗り切っていただきたいと思ひます。

先週の例会は、台北西門扶輪社訪問の報告例会でした。菅野幸一郎姉妹クラブ委員長お疲れ様でした。又、訪問に際し高橋義文副委員長の綿密な計画と献身的なガイドには大変感謝しております。汗だくになりながらお話をして頂いたお蔭で無事に快適な楽しい

台北訪問が出来ました。山田直志パスト会長の時のWCS事業、関渡宮の景観の素晴らしい所に、きれいに咲いている101本の桜と立派な記念碑を見ることが出来、長い間の当クラブの観桜の思いが達成されたことは、非常にうれしく意義深いこととてございます。

先日の報告の中にありましたように、記念式典で無いにも係らず西門RC会員、ご家族での付きっきりの接待に非常に熱い友情を感じました。これは、今回訪問されました鈴木彦太P・P、布施孝之P・P、飯塚仁哉P・P、高田次雄P・P、千葉吉男P・Pはじめ多くの先輩ロータリアンが、これまで育て下さいました西門RCとの友情の賜と心から感謝申し上げます。

西門RCより3月15日に開催されます記念式典の招待状が届いております。2月に訪問したばかりですが、式典に参加してお祝いを申し上げて参りたいと思ひます。参加者は、江川会員夫妻、佐藤幸一会員、後藤益美会員夫妻、そして私と妻の7名です。

3月は、RI識字率向上月間となっております。これは、識字能力の向上を図る目的として14年前の7月の会合で7月を識字率向上月間と定められました。その地域の識字の水準がその地域の生活水準に直結しているという観点から、この期間中に読み書き、計算の出来ない人たちに援助するためのプロジェクトに着手する月間ではありますが、2006年に3月に変更されました。2月に引き続き3月も行事がたくさんあります。会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

### 幹事報告 遠藤光則幹事

- ・ガバナー事務所より ニュージーランド(第9970地区)地震義援金の連絡がきています。
- ・ガバナーエレクト事務所より 会長エレクトセミナーの案内  
 日時 3月27日(日) 13:00～17:45(セミナー)  
 18:00～19:30(懇親会)

- 場所 江陽グランドホテル
- 登録料 セミナー5,000円、懇親会5,000円
- ・佐沼高校 高橋郁夫校長より 青少年善行者(二階堂和哉様)表彰に対するお礼状が届く。
- ・登米市より 感謝状贈呈式の案内(植樹に対する)  
 日時 3月25日(金) 9:30～
- 場所 登米市役所迫庁舎 2階応接室
- ・本日例会終了後理事会を開催します。理事及び財団委員会、国際奉仕委員会の委員長、副委員長もお願いします。

### 各委員会報告

- ・国際奉仕委員会(高橋利光委員長)  
 長期交換留学生 村上真菜さんの留学地が決定。フロリダ州、マティエラビーチ(人口5,000人)、又、向こうからは、レイチェルさん(18歳女性)が8月頃来ます。3月7日(月)、特別委員会を開催。

### 誕生祝 (3月に誕生日を迎えられる会員)

- 及川昭宏会員 二階堂敏雄会員 高田次雄会員  
 森田一史会員 伊藤俊郎会員

### フォーラム

- ・環境保全委員会(山田直志委員長)  
 まとまった大きな事業をしようではないかということで、3年間という任期を預かりました。3年間については各会長さんのご理解をいただき植樹を中心に活動して参りました。皆様に資料を配布しておりますが、反省をかねまして流れを過去を振り返りながら進めて参りたいと思ひます。

今日は、後ろの方にオオムラサキとゴマダラ蝶の標本を持って来ておりますが、オオムラサキにつきましては、クスダ山という登米の水道山で採集したものが一部入っており、羽が傷んでいる蝶がそうです。他のものは標本用として育成した蝶だそうです。ゴマダラ蝶につきましては、市内各地に飛んでいる所があるようですが、右側の赤いのは南の方にいる蝶でこの辺では飛んでいないようです。後でゆっくりご覧になっていただきたいと思ひます。

この4種類の蝶は、エノキにつく蝶で、それを幼虫が食べて大きくなって蝶となり羽ばたくということになるのですが、それまでであったエノキがなくなり絶滅危惧種に指定されている蝶です。主にゴマダラ蝶は新田のクマ林という所で採集されたそうです。佐沼の中では、大東に昔、小倉農園があり、そこにあった大きなエノキの周りでゴマダラ蝶が飛んでいたという話を聞いておりますので、その辺りを通られる時には、春と秋の2シーズン見られるそうですから、気を付けて見ていただけたらと思ひます。

縄文の森づくりということで、3年間の活動を振り返って参ります。

私たちが環境問題に取り組もうとした時、登米市でも環境市民会議を立ち上げようということで、大きなうねりがありました。平成21年3月26日、登米市環境市民会議が発足しました。当時の会長、伊藤俊郎会員が発起人の一人に入っております。以後、クラブ会長は登米市環境市民会議の4部会ある中で「自然環境の保全・創造部会」の副会長として職務を担うことになりました。

初年度(2008～'09年度・伊藤俊郎会長)、平成20年9月21日(日)、長沼・伊豆沼にエノキ350本を植樹、参加人数は13団体76名、42万円の予算(内、地区補助金15万円)、公有財産として登米市に寄付採納。この植樹は大変な作業でした。小雨の中協力いただいた他団体の方々に、伊藤俊郎会長が自らお礼状を出されました。又、21年3月5日にフォーラムを開催し、皆様からご意見をいただきました。

次年度(2009～'10年度・二階堂學会長)、平成21年10月25日(日)、長沼にクヌギ40本、コナラ40本を植樹。参加人数6団体29名、予算20万円(内、補助金10万円)、公有財産として登米市に寄付採納、これは、エノキで育った蝶が何を食べて大きくなるのかといった時、クヌギやコナラを食べて生きていくという食生活を考へて、成長のための植樹でした。参加人数が半減し、継続は難しいものだと痛感いたしました。又、IMに於いて「クラブの自慢事業」として発表しました。

3年度(2010～'11年度・阿部賢悟会長)、平成22年10月17日(日)、長沼にヤマボウシ47本を植樹、標柱を2本建立、参加人数5団体24名、予算16万円、補助金はありませんでした。これも公有財産として登米市に寄付採納。本年度は鳥を対象とした実のなる木にしました。参加人数が年々減少する中、ボーイスカウトも植樹が活動の中の一環として組まれているので、声掛けをしてほしいとのお話もありました。



3月に誕生日を迎えられる会員



蝶の標本